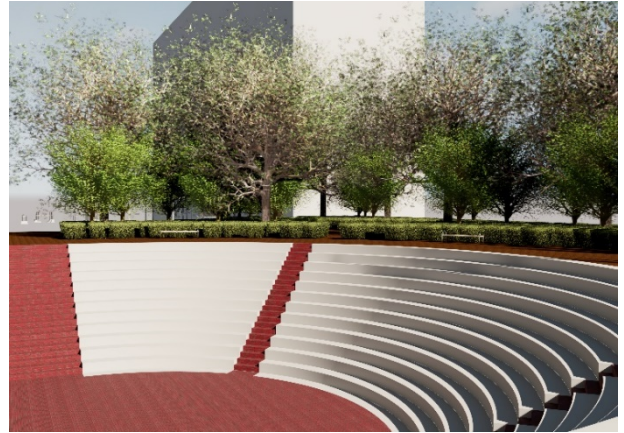


BIM を用いたランドスケープ・インフォメーション・モデリングの構築

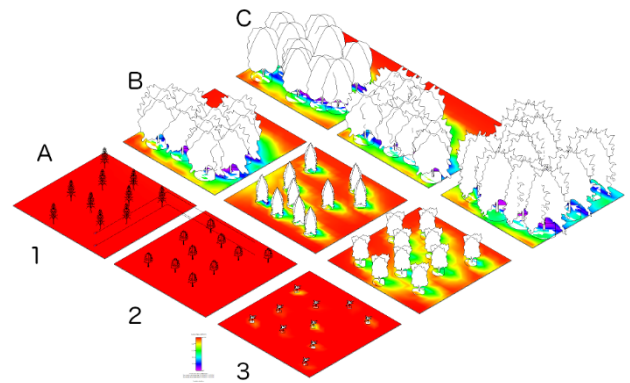
都市公園や緑地等のランドスケープ空間は、より柔軟に、かつ自律永続的に使いこなされ、自然環境保全・温暖化対策・減災・健康づくり・子育て支援・地域の活性化など都市の様々な課題解決のためにその多機能性を発揮しなければなりません。

私たちは、産官学連携により、ランドスケープ空間をデザイン・マネジメントする新たなワークフローとして「ランドスケープ・インフォメーション・モデリング (LIM)」の開発と業界での普及を目指しています。

現在、建設業界で普及しつつある「ビルディング・インフォメーション・モデリング (BIM)」を活用し、植生や遊具等のランドスケープエレメントのモデリング、植物の生長シミュレーションなど時間軸を意識した3次元環境解析等を実施、デザインへの活用（客観性・検討効率の向上、多彩なスタディーのビジュアル・プレゼンテーションなど）について研究しています。



BIM を活用したランドスケープ空間のモデリング例



樹木の生長・季節変化と日照影響の検討

「BIM (ビルディング・インフォメーション・モデリング)」: Building Information Modeling の略称
コンピュータ上に作成した3次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等、建築物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築すること (国土交通省)。